



北海道医療産業研究会 第2回セミナー

～ 医療関連産業への進出のポイントを探る ～

北海道医療産業研究会から、第2回セミナーをご案内いたします。

今回は、医療産業都市構想を推進している神戸市の先進的な取り組みをご紹介します。また、(株)ムトウから医療用具・器具販売事業のニーズの捉え所、医療機器製造の事例についてご紹介いただきます。

どちらも聞き逃せない内容です。多くの方のご参加をお待ちしております。

特別講演 17:40～18:45 (講演 60分、質疑応答 5分)

テーマ：地域中小企業の医療・福祉機器分野への進出と医工連携人材育成

講演者：(財)神戸市産業振興財団 理事 産学連携推進コーディネーター

神戸大学客員教授(医工連携コース) 工学博士 永井 千秋 氏

神戸地域では、神戸医療産業都市構想が推進されており、本年10周年を迎えました。約130社が既に進出済ですが、人材育成にまで中々手が回らないのが実情です。一方、地域の中小製造業も、従来の重工・重電の下請けからの産業構造転換を要請されており、そのため、医工連携関連分野の人材育成が急務とされています。こうしたニーズを受け、神戸大学大学院に医工連携コース設立を目標に、必要なカリキュラム開発を行い、平成19年4月に大学院を開設するに至りました。

ここでは、開設までの経緯、医工連携人材育成の現状と課題、企業の取り組みなどについてご紹介いたします。

特別講演 18:50～19:35 (講演 40分、質疑応答 5分)

テーマ：医療機関のニーズと当社の取り組みの現状

講演者：株式会社ムトウ 本店第一営業部 執行役員部長 関根 敏美 氏

弊社は(株)ムトウを中核とし、全国17(海外1含む)社117拠点を有する企業グループであり、医療機関を訪問する営業スタッフが、日々の営業活動の中でドクターやコメディカルスタッフの皆様から機械器具に関して様々な要望を頂いております。その多くはご使用になられる方のアイデアによる特注品となり、各営業スタッフが弊社と取引のある製作所へ依頼するか、大手の道外医療機器メーカーへ依頼して製作して貰っております。請け負ってくれる企業が見つからずお断りする場合があります。

その現状を報告させて頂くと共に、グループ会社における医療機器製造の成功事例を報告させていただきます。

日時 平成21年2月10日(火) 17:30～19:40 (17:00開場、交流会 19:40～20:40)

会場 JSTイノベーションプラザ北海道 1階セミナー室 (札幌市北区北19条西11)

参加費 無料(交流会参加の方は、1,000円) 先着60名様まで(どなたでもご参加いただけます)

主催 北海道医療産業研究会

後援 北海道中小企業家同友会産学官連携研究会HOPE

- 参加をご希望の方は参加申込書にご記入の上、北海道医療産業研究会事務局(担当:佐藤)までお送り下さい -

申込先(FAXまたはメールでお申し込みください) FAX:011-611-2185 E mail:hitosato@sapmed.ac.jp

北海道医療産業研究会第2回セミナー(2/10) 参加申込書

貴社名(所属)	お役職	お名前	交流会
			出・欠
			出・欠
			出・欠

お問い合わせは：札幌医科大学附属産学・地域連携センター
北海道医療産業研究会事務局 担当 佐藤
〒060-8556 札幌市中央区南1条西17丁目
TEL: 011-611-2111 (内線 2108) FAX: 011-611-2185

FAX : 011-611-2185